

死後画像ワークショップ in 札幌 中止のご案内

死後画像読影ガイドライン 2020 年版から見る死後画像の活用 web symposiumのご案内

前略

令和2年4月1日より死因究明等推進基本法が施行され、院外死亡に対して積極的に死後画像の利用が推進されることとなりました。北海道大学 死因究明教育研究センターでは、画像ワークステーション(WS)を用いたワークショップを企画しておりましたが、COVID-19 に対する非常事態宣言が発出され、感染予防のための外出自粛要請が広く求められる事態となり、札幌での実施が不可能となりました。参加登録いただいていた先生には大変申し訳ございませんが、ここにワークショップ中止のご連絡をさせていただきます。どうぞご理解くださいますようお願い申し上げます。

さて、準備室では、ワークショップ中止に伴い新しい取り組みといたしまして、web ツールを使用しました symposium を下記日程にて企画させていただいております。短時間の開催となりますが、チャット機能を活用した相方向ディスカッションの場を設けることで、死後画像に関する情報共有の機会とさせていただきたいと考えております。

なお、web symposium の開催は初の試みであり、不都合が生じる可能性はございますが、どうぞ寛大なご配慮を賜り、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、COVID-19 が一日も早く沈静化しますことをお祈りしております。皆様、どうぞお体ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

草々

令和2年4月

北海道大学大学院医学研究院 死因究明教育研究センター・法医学教室

兵頭秀樹